

令和7年度決算 事業体系図

所属名： 商工観光課

(単位:千円)

款	項	目	事業番号	事業名	最終予算現額	決算額
2 総務費	5 統計調査費	1 統計調査費	913	基幹統計調査	8,297	7,775
			小計		8,297	7,775
6 商工費	1 商工費	2 商工振興費	210	商工業の振興	264,572	235,139
			1532	琴浦町未来人材奨学金返還支援事業	1,046	531
			1486	新型コロナウイルス感染症対策事業(緊急経済対策)	8,783	7,645
			小計		274,401	243,315
6 商工費	1 商工費	3 観光費	215	観光振興事業	17,983	17,747
			217	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業	11,065	11,051
			407	船上山管理運営	3,415	3,348
			408	道の駅ポート赤碕運営管理	4,058	3,682
			1079	道の駅琴の浦管理運営事業	6,636	6,472
			1142	旧中井旅館管理運営事業	205	181
			1567	地域おこし協力隊活動事業(商工観光課)	267	135
			1670	日韓友好資料館サイクルステーション拠点整備事業	52,893	11,529
			小計		96,522	54,145
6 商工費	1 商工費	4 地域振興費	25	八橋ふれあいセンター管理	1,166	1,154
			415	日韓友好交流公園管理運営	3,642	3,351
			小計		4,808	4,505
所属合計					384,028	309,740

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	913	事業名	基幹統計調査		会計区分	一般会計														
担当課	商工観光課			担当係	商工係		□新規 ■継続													
予算区分	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査費														
まちづくりビジョン	(6) 町民の声が届き、ともに創る未来のまちづくり				① 町民に伝わる情報発信と情報共有															
	重点事業																			
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳														
						国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源										
令和7年度		8,297		7,775		0	7,775	0	0	0										
事業の目的 (なんのために)		統計法に基づき、計画立案のための統計情報を的確に収集します。 令和7年度の主な調査は「国勢調査」です。																		
細事業等		内容					決算額 (千円)		財源内訳											
統計調査事務費		日本に住むすべての人及び世帯を対象に5年ごとに実施される、国の最も重要な統計調査である国勢調査を実施しました。					7,775		県10/10											
		合計					7,775													
事業の主な 実施状況		①国勢調査などを実施しました。																		
		・ 令和7年国勢調査結果（概数値）																		
		世帯数：5,637世帯																		
		総数：14,771人																		
																				
		<table><tr><th>調査名</th><th>金額（千円）</th></tr><tr><td>令和7年国勢調査</td><td>7,738</td></tr><tr><td>令和8年経済センサス-活動調査準備</td><td>22</td></tr><tr><td>令和7年度2025年農林業センサス</td><td>3</td></tr><tr><td>統計調査員確保対策事業</td><td>12</td></tr><tr><td>合計</td><td>7,775</td></tr></table>									調査名	金額（千円）	令和7年国勢調査	7,738	令和8年経済センサス-活動調査準備	22	令和7年度2025年農林業センサス	3	統計調査員確保対策事業	12
調査名	金額（千円）																			
令和7年国勢調査	7,738																			
令和8年経済センサス-活動調査準備	22																			
令和7年度2025年農林業センサス	3																			
統計調査員確保対策事業	12																			
合計	7,775																			
事業目的の 達成状況		担当課による評価			A 相当程度進展あり															
		【前年度の課題の概要】																		
		①調査員の高齢化により、なり手の確保が難しくなっています。																		
		【前年度課題についての対応及び成果】																		
今後の取り組み の方向		①調査員確保対策として、町報やホームページでの周知に加え、各区長からの選任協力を得て確保に努めました。																		
		【担当課による評価の理由】																		
		①令和7年度の統計調査はすべて調査員の事故もなく、期日どおり調査を終えることができました。																		
		①町報やホームページでの周知のほか、調査員の経験がある方への声かけ等により、引き続き調査員の確保に努めます。																		

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	210	事業名	商工業の振興		会計区分	一般会計			
担当課	商工観光課			担当係	商工係		□新規 ■継続		
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費		目	2 商工振興費		
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑦ 琴浦産品のブランド化と販路拡大					
	重点事業	若者の定住・Uターンへの足掛かりとなる「住まい」と「しごと」の環境整備							
年度		最終予算額	決算額		事業費財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度		229,172	225,849		0	2,904	2,881	210,000	10,064
令和7年度(明許)		35,400	9,290		0	0	0	0	9,290
事業の目的 (なんのために)	町内事業者に対して必要な施策を講じることで、各事業者の自主的な努力を助長することで、町内の人材確保及び地域経済の活性化を図ります。								
細事業等		内容				決算額 (千円)		財源内訳	
中小企業・小規模企業振興基本計画検討委員会		第2次基本計画(計画期間:令和7年度～令和11年度)について、進捗状況の確認と、翌年度予算案について協議を行いました。				6		単町	
国道9号商工街路灯撤去工事		老朽化による倒壊の危険性のある国道9号の商工街路灯の撤去を行いました。 支柱のみの撤去 46箇所 8,381千円 補償金 9千円				8,390		単町	
早期再就職支援助成事業 【新規】		町内事業所の閉鎖に伴って発生した離職者の早期再雇用を図るため、再雇用先事業者に対して助成を行いました。 ・助成件数(再雇用支援人数) 9件				900		単町	
商工会補助金		町内企業の人材確保や経営基盤の安定を図るため、商工会への支援を行いました。 【主な事業】 ・中部地区高校等進路担当者意見交換会 ・企業紹介電子ブックの作成 ・高校生1年生を対象とした地元企業説明会 ・地域内経済循環促進(BUYコトウ運動:まちゼミ、BUYコトウハウスツアー) ・経営相談、経営指導など経営全般に関するサポート事業				6,500		単町	
小規模事業者経営改善資金利子補給金		町内の小規模事業者の負担軽減を図るため、「マル経資金」を借り入れた利子に対し支援しました。 ・14件 453千円				453		単町	
琴浦でスタート!応援補助金		町内において新たに起業する個人、事業者及び町内にオフィスを移転する県外事業者に対し、その初期投資に係る経費の一部を助成しました。 ・起業支援事業(政策枠) 2件				2,321		ふるさと未来夢基金繰入金1,511 ふるさと未来夢寄附金(クラウドファンディング) 781	
地域経済変動対策資金利子補給事業		経済変動により影響を受けた事業者の融資に対する利子補給を実施しました。 ・R4燃油及び原材料価格高騰・円安対策特別金融支援事業 9件 1,365千円 ・R5エネルギー・原材料価格高騰対策特別金融支援事業 19件 2,008千円 ・R6エネルギー・原材料価格高騰対策特別金融支援事業 2件 312千円 ・R6為替相場急変動対策特別金融支援事業 10件 1,150千円 ・R7為替相場急変動対策特別金融支援事業 11件 969千円 ・R7米国関税下経済環境対策特別金融支援事業 1件 5千円				5,809		県1/2 町1/2	
中小企業ステップアップ支援補助金 【改善】		事業者の競争力強化を目的に、新商品開発・販路開拓による収益の拡大、デジタル活用による業務効率化を推進し、事業者の持続的な発展のためのステップアップに係る経費を助成しました。 ・新商品、新役務の開発に関する事業 1件 ・販路開拓・拡大に関する事業 2件				589		ふるさと未来夢基金繰入金 589	
全国菓子大博覧会補助金 【新規】		4年に一度開催される全国菓子大博覧会に出展する団体を支援することにより、町内菓子業界並びに関連産業の振興と地域の活性化を図りました。 ・出展に係る経費 10万円				100		単町	
地域総合整備資金貸付事業(ふるさと融資) 【新規】		地域振興に資する民間投資を支援するために地域総合整備財団(ふるさと財団)の制度を活用して、長期の無利子資金を町が融資しました。				210,000		地域総合整備資金貸付事業債	

事業承継・引継ぎの啓発	後継者不在の事業者の訪問を行い、事業者の現状把握を行いました。	0	-
その他事務費等	商工街路灯維持管理経費等	71	単町
合計		235,139	
事業の主な 実施状況	8月3日（日）BUYコトウラバスツアーの様子（25人参加）		
			
事業目的の 達成状況	担当課による評価	A 相当程度進展あり	
	【前年度の課題の概要】		
	①国道9号沿いにある街路灯が老朽化により倒壊の危険性があるため、撤去する必要があります。 ②事業主の経済的事情により、離職した者の早期再就職を図るため、対象離職者を正規雇用した事業者に対し、受入環境整備にかかる経費を助成していきます。		
	【前年度課題についての対応及び成果】		
	①国道9号沿いの街路灯について、安全に撤去することができました。 ②関係機関と連携し支援を行うことで、離職者の早期再就職を進めることができました。		
	【担当課による評価の理由】		
	①商工会を中心として事業者の自主的な努力への支援を行い、課題解決にむけて適切に事業を進めることができました。		
今後の取り組み の方向	①令和7年度に締結した雇用対策協定に基づき、町内の人手不足対策を進めていきます。		

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1532	事業名	琴浦町未来人材奨学金返還支援事業		会計区分	一般会計			
担当課	商工観光課		担当係	商工係		□新規 ■継続			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費			
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり		⑥ 企業のデジタル化と多様な働き方・雇用対策の推進						
	重点事業	若者の定住・Uターンへの足掛かりとなる「住まい」と「しごと」の環境整備							
年度		最終予算額	決算額		事業費財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度		1,046	531		0	0	531	0	0
事業の目的 (なんのために)	地元企業の雇用確保やUターンを促進するため、学生等が返済する奨学金に対し支援を行います。 企業に十分な制度周知を行うことにより、求人活動を通じて企業の人材確保対策の一助とします。								
細事業等		内容				決算額 (千円)		財源内訳	
未来人材奨学金返還支援補助金		大学生等の県内就職又は就業を支援し、若者の町内への定着及び地域で活躍する人材の確保を図るため、「鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金」の対象者に奨学金の返還の一部を補助しました。 交付の状況 ・令和7年度新規申請者2人 ・令和2年度～令和7年度申請者（累計）17名内、令和7年度交付者 13名（466千円）				466		未来人材奨学金返還支援基金繰入金10/10	
未来人材奨学金返還支援基金利子積立金		基金利子積立金 65千円				65		未来人材奨学金返還支援基金利子65	
		合計				531			
事業の主な実施状況		琴浦町未来人材奨学金返還支援事業 奨励成績と補助成果を併用すると、最大で金額助成されます。 鳥取県内の対象業種に就勤される学生・卒業生の奨学金の返還を助成します。 就職前に「鳥取県未来人材育成奨学金」の認定を受ける必要があります。 応募要件 ①奨学金の貸与も受けており、返還の予定とは返済中の者 ②鳥取県内の対象業種に正規雇用で就勤すること ③奨学金に返済する者 対象業種 製造業、情報通信業、農林業の関連、建設業、建設インフラ関連、医療・介護事業、民間の投資・金融機関、卸売業、観光水産業（法人又は非法人事業協同組合）、建設・美容、福祉・福祉工務の関連 助成金額 有利子の場合、貸与奨学金の総額×1/2 （有利子の場合は、返還総額×1/2） 有利子の場合、当該奨学金額×有利子の利率×3万円 有利子の場合、貸与奨学金の総額×年率×1/4 （有利子の場合は、利率×当該奨学金額×1/4） 有利子の場合、当該奨学金の総額×有利子の利率×1/2万円 対象奨学金 ・日本学生支援機構の奨学金（1年・2年） ・鳥取県教育奨学金 ・琴浦町教育奨学金 他 申請方法はチラシ裏面へ▶							
事業目的の達成状況		担当課による評価			A 相当程度進展あり				
		【前年度の課題の概要】 ①関連制度である鳥取県未来人材育成奨学金の対象業種拡大により、琴浦町の制度設計の見直しが必要です。							
		【前年度課題についての対応及び成果】 ①対象業種の拡大を行うとともに、対象となる就職先を町内事業者に限定することで、町内事業者の人手不足対策を図ることができるように、琴浦町の制度設計を見直しました。							
今後の取り組みの方向		【担当課による評価の理由】 ①奨学金返還を支援することにより、町内定住につながりました。							
		①引き続き制度の周知により、若者の町内への定着を図る必要があります。							

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1486	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業（緊急経済対策）			会計区分	一般会計																																
担当課	商工観光課			担当係	商工係			□新規 ■継続																															
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費																																	
まちづくり ビジョン	（4）魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				④ 地産地消の促進により地域の中で経済がまわる仕組みづくり																																		
	重点事業	若者の定住・U/Iターンへの足掛かりとなる「住まい」と「しごと」の環境整備																																					
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳																																	
						国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源																													
令和7年度		8,783		7,645		0	3,804	3,841	0	0																													
事業の目的 (なんのために)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により打撃を受けた事業者に対し、事業継続のための支援を行い、町内経済の持続と早期回復を図る。令和2～4年分の借入分を支援します。																																						
細事業等		内容					決算額 (千円)		財源内訳																														
新型コロナウイルス対策 特別金融支援利子補給金		経営に深刻な影響を受けている事業者の借り入れた鳥取県地域経済変動対策資金に係る利子に対し補助をしました。 (ア) 融資利率 0.7% (イ) 補助内容 5年間の利子を補助 ・ 令和2年借入分 179件 6,888千円 ・ 令和3年借入分 19件 589千円 ・ 令和4年借入分 3件 132千円					7,609		県 1/2 新型コロナウイルス対策特別金融支援利子補給事業基金繰入金 1/2																														
新型コロナウイルス対策 特別金融支援補給事業基金利子積立金		基金利子積立金 36千円					36		新型コロナウイルス対策特別金融支援利子補給事業基金利子 36																														
合計							7,645																																
事業の主な 実施状況	新型コロナウイルス対策特別金融支援利子補給事業																																						
	新型コロナウイルス感染症により、経営に影響を及ぼしている事業者の融資にかかる利子補給を行うもの。 鳥取県の利子補給制度に沿って、 5年間の利子補給 をする。																																						
	●国コロナ（国対象融資）融資実行：R3.5.31まで・・・3年間は国が利子補給、残り2年間は県と町で1/2ずつ負担 ●県コロナ（国費対象外の補完型）融資実行：R4.5.31まで…国コロナより対象が広い融資 県と町で1/2ずつ負担																																						
	<table><tr><td></td><td>R2年度</td><td>R3年度</td><td>R4年度</td><td>R5年度</td><td>R6年度</td><td>R7年度</td><td>R8年度</td><td>R9年度</td></tr><tr><td>国コロナ</td><td colspan="2">融資実行</td><td colspan="2">利子補給（3年間 国）</td><td colspan="4">利子補給（2年間 県1/2：町1/2）</td></tr><tr><td>県コロナ</td><td colspan="2">融資実行</td><td colspan="8">利子補給（5年間 県1/2：町1/2）</td></tr></table>											R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	国コロナ	融資実行		利子補給（3年間 国）		利子補給（2年間 県1/2：町1/2）				県コロナ	融資実行		利子補給（5年間 県1/2：町1/2）							
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度																														
国コロナ	融資実行		利子補給（3年間 国）		利子補給（2年間 県1/2：町1/2）																																		
県コロナ	融資実行		利子補給（5年間 県1/2：町1/2）																																				
事業目的の 達成状況	担当課による評価				A 相当程度進展あり																																		
	【前年度の課題の概要】 ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により打撃を受けた事業者等に対し、引き続き利子補給を行い、事業継続を支援していきます。																																						
	【前年度課題についての対応及び成果】 ①融資にかかる利子補給を適切に実施しました。																																						
	【担当課による評価の理由】 ①経営状態が厳しい事業所が多くある中、融資にかかる負担を軽減し、事業継続を支援することができました。																																						
今後の取り組み の方向	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により打撃を受けた事業者等に対し、引き続き利子補給を行い、事業継続を支援していきます。																																						

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	215	事業名	観光振興事業			会計区分	一般会計		
担当課	商工観光課			担当係	観光係		□新規 ■継続		
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費			
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり					⑧ 道の駅を核とした周遊促進と観光消費の拡大			
	重点事業 次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり								
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源		
令和7年度	17,983	17,747	0	0	536	3,700	13,511		
事業の目的 (なんのために)	「新しいひとの流れをつくり、暮らし続けることができるまちをつくる」ため、観光振興を推進します。								
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳		
琴の浦観光案内所運営業務委託料	琴浦町の玄関口である道の駅琴の浦観光案内所の運営を委託し、観光情報を発信しました。 委託先：琴浦町観光協会					7,445	単町		
大山山麓・日野川流域観光推進協議会負担金	大山ブランドを活用した万博PR等を推進するため、大山山麓・日野川流域観光推進協議会を中心とする県中西部市町村と広域観光連携を行いました。					949	単町		
ふるさと広域連合負担金 (広域観光連携推進事業)	鳥取中部ふるさと広域連合が鳥取中部観光推進機構に委託し、次の主な広域観光事業を実施しました。 ①6エリアスマホでスタンプラリー2025 内容：回遊性向上を目的にスタンプを集め特産品をプレゼントしました。(年3期(春・夏・秋)実施) 実績：春 参加者数623名 夏 参加者数796名 秋 参加者数630名					3,658	過疎対策事業債3,633 町25		
大阪・関西万博鳥取パビリオン催事出展負担金 【新規】	「2025大阪・関西万博」にて「とっとりフェス」と題し、関西パビリオン隣接の催事スペースで観光PRを行いました。 日時：琴浦町出展日：7月17日(木)～19日(土)10時～18時 場所：大阪・関西万博 関西パビリオン多目的エリア PR内容：・パンフレット配架 ・琴浦町の動画再生 ・琴浦町観光協会HPのQRコード付きカード配布 来場者数：34,463人(約5,000人/日) ※とっとりフェス期間内(7月15日～21日)					674	単町		
町観光協会事業費補助金 【改善】	町観光協会における次の主な事業に対する支援を行いました。 ①食べてグランサーモンキャンペーンin琴浦(11月1日～30日) 町内飲食店のグランサーモンを取り入れたメニューを割引で食べられるクーポン券の配布を行い、琴浦グランサーモンの普及を行いました。 ②小泉八雲とセツ新婚旅行で発見した町イメージウォーク(11月8日) 小泉八雲とセツの琴浦町での足跡をめぐるウォーキングイベントを開催しました。(参加者数：36人) ③琴浦観光PR(商談会)事業 (公社)鳥取県観光連盟主催の商談会に参加し、旅行会社に観光誘致を行いました。(広島：4月16日～17日、名古屋・大阪：4月22日～24日)					231	単町		
施設維持管理費等	各種施設修繕、維持管理等経費、各種団体負担金 等					4,790	過疎対策事業債67 観光支援自動販売機電気料387 鳴り石の浜公衆トイレインシャワー料149 町4,187		
合計						17,747			
事業の主な実施状況	【町内主要観光地入込客数】								
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	入込客数(人)	526,725	690,448	837,705	882,099	838,883			
	前年度比(人)	—	+163,723	+147,257	+44,394	△43,126			

	【町観光協会事業費補助金】								
	<table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>①食べてグランサーモンキャンペーンin琴浦(11月1日～30日)</td><td>②小泉八雲とセツ新婚旅行で発見した町イメージウォーク(11月8日)</td><td>③琴浦観光商談会(4月16日～24日)</td></tr></table>						①食べてグランサーモンキャンペーンin琴浦(11月1日～30日)	②小泉八雲とセツ新婚旅行で発見した町イメージウォーク(11月8日)	③琴浦観光商談会(4月16日～24日)
									
①食べてグランサーモンキャンペーンin琴浦(11月1日～30日)	②小泉八雲とセツ新婚旅行で発見した町イメージウォーク(11月8日)	③琴浦観光商談会(4月16日～24日)							
	<table><tr><td>担当課による評価</td><td colspan="2">A 相当程度進展あり</td></tr></table>			担当課による評価	A 相当程度進展あり				
担当課による評価	A 相当程度進展あり								
事業目的の達成状況	【前年度の課題の概要】 ①町の海側を活性化させるため、道の駅ポート赤碕を拠点とした取り組みが必要です。 ②インバウンド対策のため、GOOGLEMAPSを活用した情報発信が必要です。 【前年度課題についての対応及び成果】 ①海側の活性化を目指し、日韓友好資料館のサイクルステーション事業計画や観光マーケティングプランなどの検討を行いました。 ②観光協会ホームページの改修に補助金を交付しGOOGLEMAPSと連携した仕様にするとも、観光パンフレットを刷新しパンフレットから観光協会ホームページへの誘導を図りました。 【担当課による評価の理由】 令和7年度は、大阪万博など国民的イベントの開催や隣接自治体の道の駅リニューアルなどの要因により道の駅ポート赤碕を中心に入込客数が伸び悩みましたが、KPI達成率が97.7%と概ね達成することができました。								
今後の取り組みの方向	①日韓友好資料館サイクルステーションの開設、道の駅ポート赤碕の充実を図り、ポート赤碕を拠点した観光振興を図る必要があります。 ②インバウンド対策のため、GOOGLEMAPSの活用をさらに進める必要があります。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	217	事業名	一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業			会計区分	一般会計			
担当課	商工観光課			担当係	観光係			□新規 ■継続		
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費				
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑨ グルメ×アウトドアによるコトウラニューツーリズムの推進						
	重点事業	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり								
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
						国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度		11,065		11,051		0	259	0	4,000	6,792
事業の目的(なんのために)	アウトドア観光の拠点として管理を行い、地域経済の活性化や交流・関係人口の増加を図ります。									
細事業等		内容					決算額(千円)		財源内訳	
中国自然歩道維持管理費		中国自然歩道の適切な管理を行いました。 点検・管理等で計11回実施。					259		県 10/10	
一向平キャンプ場水源ポンプ取替工事【新規】		水源である井戸内の水中ポンプならびに揚水管の取替を行いました。					3,506		過疎対策事業債 3,500 町 6	
一向平キャンプ場浄化槽水中排水ポンプ取替工事【新規】		管理棟上の浄化槽内の排水ポンプが故障していたため、取替を行いました。					336		過疎対策事業債 200 町 136	
一向平キャンプ場管理棟排水改良工事【新規】		管理棟の排水を管理棟上側の浄化槽へ接続し、管理する浄化槽を減らしました。					526		過疎対策事業債 300 町 226	
一向平キャンプ場指定管理委託料【改善】		指定管理者制度によりキャンプ場の管理運営を行い、SNSでの広報や独自イベントなどの実施で誘客を担っていただきました。					3,300		単町	
施設維持管理費等		施設維持管理費、浄化槽管理費、火災保険料、修繕料 等					3,124		単町	
		合計					11,051			
事業の主な実施状況	①直近3年間の利用者数の推移									
		令和5年度	令和6年度	令和7年度						
	キャンプサイト利用数	533	401	321						
	キャンプ利用者数	1611	1041	727						
	サウナ利用者数	1949	1683	1318						
事業の主な実施状況	②指定管理者主催イベント(Nature Sauna Fes)の様子									
										
事業目的の達成状況	担当課による評価				A 相当程度進展あり					
事業目的の達成状況	【前年度の課題の概要】									
	①施設の老朽化に伴い、水の安定供給できる環境作りが必要です。									
	②キャンプやサウナ利用者の増加を目指し、リピート施策・水風呂の情報発信や地元客の誘客に注力することが必要です。									

	【前年度課題についての対応及び成果】 ①長年の懸念であった井戸ポンプの取替工事を実施しました。 ②近隣農家と提携したハーバルサウナの展開、流しそうめん等の新たな企画を打ち出しましたが、集客増加とはなりませんでした。 【担当課による評価の理由】 ①井戸ポンプの取替工事が無事に完了し、水の安定供給のための整備が進みました。 ②キャンプサイトならびにサウナの利用者が前年比減少した主な理由は次のとおりです。 ア 夏の酷暑の影響もあり、外でのレジャーが敬遠されたと考えられます。 イ ガソリン価格が高騰し、車での遠出が減少したことも考えられます。 ウ 県内にサウナを併設したキャンプ施設が増え、競合が増えたことが考えられます。
今後の取り組み の方向	①キャンプ・サウナともに利用者数が減少傾向のため、利用者数の増加に向けた刷新的な働きかけが必要です。 ②水の安定供給のため、送水ポンプの取替が必要です。

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	407	事業名	船上山管理運営		会計区分	一般会計		
担当課	商工観光課			担当係	観光係		□新規 ■継続	
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費		
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				⑨ グルメ×アウトドアによるコトウラニューツーリズムの推進			
	重点事業	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり						
年度	最終予算額	決算額		事業費財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度	3,415	3,348		0	0	758	0	2,590
事業の目的 (なんのために)	船上山を活かした観光振興を図るため、施設等の適切な維持管理を行います。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
船上山登山道倒木草刈り 処理・清掃作業手数料	登山道の適切な維持管理を行うことで利用者の安全性・利便性を高めました。					323	単町	
船上山トイレ維持管理費	登山客等に安心して利用いただくため、船上山周辺トイレの維持管理を行いました。 ・公衆トイレ清掃等委託 468千円 ・山頂休憩舎トイレ清掃等委託 451千円 ・公衆トイレ浄化槽清掃・点検料等 350千円 ・山頂トイレ用酵素(消耗品) 35千円					1,304	茶園原休憩所余剰電力販売料 6 町 1,298	
万本桜復活戦略事業委託料	キリンビール「桜の保全活動」寄付金を財源に桜の維持管理(周辺の草刈り3回、施肥1回)を行いました。					689	寄付金 382 町 307	
船上山さくら祭り運営費補助金 【新規】	キリンビール株式会社の「桜の保全活動」寄付金を活用し、船上山さくら祭りの運営を支援しました。 来場者：約2000名					370	寄付金 10/10	
船上山紅葉フェス運営費補助金 【新規】	船上山紅葉フェスの運営を支援しました。 来場者：約1000名					265	単町	
その他	駐車場芝管理費、火災保険料、修繕料 等					397	単町	
合計						3,348		
事業の主な 実施状況	①船上山紅葉フェスの様子							
	実行委員会が立ち上がって初めて実施した船上山紅葉フェスでは、約1000名の来場者がありました。							
事業目的の 達成状況	担当課による評価				A 相当程度進展あり			
	【前年度の課題の概要】							
	①桜をはじめ観光地としての魅力を損なうことのないよう、定期的な整備を継続していきます。							
	【前年度課題についての対応及び成果】							
	①桜の管理については、キリンビール株式会社の寄付金も活用して草刈りや施肥を実施できた。また、駐車場や散策路周辺に発生した枯れ木の伐採も行い環境整備に努めました。							
今後の取り組み の方向	【担当課による評価の理由】							
	①植樹した桜周辺の草刈りを3回、施肥を1回実施し年間を通しての景観整備を行いました。							
	②新たな実行委員会による船上山さくら祭りや紅葉フェスを実施し、イベントでの集客ならびに認知度の向上が図れました。(さくら祭り：約2000人、紅葉フェス：約1000人の来場。)							
	①今後も定期的な景観維持と、危険箇所(神宮道)の整備を実施し、散策者の安全性を確保します。							
	②さくら祭りや紅葉フェスのブラッシュアップを促し、来場者数の増加を目指します。							
	③山焼きに替わる屏風岩下の草刈りを実施し、今後の整備方針を検証します。							

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	408	事業名	道の駅ポート赤碕運営管理		会計区分	一般会計		
担当課	商工観光課			担当係	観光係		□新規 ■継続	
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費		
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				⑧ 道の駅を核とした周遊促進と観光消費の拡大			
	重点事業	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり						
年度		最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度		4,058	3,682	0	0	2,978	0	704
事業の目的 (なんのために)	地元密着型の道の駅として地元産品の直売等を行うほか、町内観光をつなぐ拠点として機能させ地域経済の活性化を図ります。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
ポート赤碕運営負担金	施設管理費 ごみ清掃費等共同経費					3,488	ポート赤碕物産館使用料 2,784 町704	
道の駅ポート赤碕定期イベント開催 【新規】	有限会社ポート赤碕と連携し、道の駅ポート赤碕「感謝祭」を開催しました。					13	ポート赤碕物産館使用料 10/10	
施設維持管理費等	消防用設備点検、火災保険等					181	ポート赤碕物産館使用料 10/10	
合計						3,682		
事業の主な実施状況	 道の駅ポート赤碕「感謝祭」の様子							
事業目的の達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり				
	【前年度の課題の概要】							
	①有限会社ポート赤碕と町が連携した定期イベントや情報発信の強化が必要です。							
	②海側観光の拠点施設として他の地域資源と連携した周遊観光の推進を図ります。							
	【前年度課題についての対応及び成果】							
①道の駅ポート赤碕「感謝祭」を開催しました。								
漁協およびJAがふるまい企画を行い、各テナントがプレゼント企画を実施しました。								
②サイクリングや町歩きをテーマに観光協会ホームページのリニューアルと観光パンフレットを作成しました。								
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】							
	①11月29日30日に「感謝祭」を実施。多くの来場がありました。							
	入込客数：漁協 約200人 JA 約390人							
	②道の駅ポート赤碕の観光入込客数 R6：397,209人→R7：360,016人							
今後の取り組みの方向	①道の駅ポート赤碕運営協議会と町が連携した定期イベントや情報発信の強化を図ります。							
	②サイクルステーションと連携し、周遊観光の推進を図ります。							

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1079	事業名	道の駅琴の浦管理運営事業			会計区分	一般会計		
担当課	商工観光課			担当係	観光係			□新規 ■継続	
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費			
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑧ 道の駅を核とした周遊促進と観光消費の拡大					
	重点事業	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり							
年度		最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和7年度		6,636	6,472	0	0	603	0	5,869	
事業の目的 (なんのために)	観光の拠点（ゲートウェイ）として機能させ、地域産品の販売や地域観光への回遊を促進します。 民間ノウハウによる効率的な施設運営と顧客満足度の向上を図ります。								
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳		
琴浦PAトイレ消耗品費	道の駅琴の浦のトイレの消耗品費					864	単町		
道の駅琴の浦トイレ清掃委託料	道の駅琴の浦のトイレ清掃を委託しました。					4,479	単町		
物産館ことうら運営基金積立金	物産館ことうら指定管理者から、協定に基づく利益還元納付金を物産館ことうら運営基金へ積立て、今後の大規模修繕に備えました。					603	物産館ことうら利益還元納付金10/10		
その他	光熱水費、使用料、連結料（国交省）、各種負担金等					526	単町		
合計						6,472			
事業の主な 実施状況									
	物産館ことうら祭りの様子①								
									
	物産館ことうら祭りの様子②								
事業目的の 達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり					
	【前年度の課題の概要】								
	①道の駅琴の浦を玄関口に町内周遊の促進に取り組みます。 ②物産館ことうらにおいて、指定管理者を中心として土産物・飲食販売をさらに強化します。								
	【前年度課題についての対応及び成果】								
今後の取り組み の方向	①観光協会ホームページのリニューアルを行うとともに、観光協会ホームページへ誘導する二次元コード付きの観光パンフレットを作成し、観光協会窓口にて配架をしました。 また、物産館ことうら祭りにて町内イベントのチラシ配布を行い、まちなかへ興味を引く取り組みを行いました。 ②指定管理者主導による定期的なイベント、情報発信により認知度が高まりました。								
	【担当課による評価の理由】								
	①道の駅「ほうじょう」開設による入込への影響が懸念されましたが、イベント開催や情報発信の効果により微減に留まりました。 ②物産館ことうらの観光入込客数 R6：365,354人→R7：357,517人								
	①サイクルステーションと連携した町内周遊の促進に取り組みます。 ②引き続き指定管理者を中心とした企画・運営を行い、認知度向上を図ります。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1142	事業名	旧中井旅館管理運営事業		会計区分	一般会計			
担当課	商工観光課			担当係	観光係		□新規 ■継続		
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費			
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				⑧ 道の駅を核とした周遊促進と観光消費の拡大				
	重点事業								
年度	最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度	205		181		0	0	0	0	181
事業の目的 (なんのために)	施設を活用して、交流人口を増やし地域経済の活性化を図ります。								
細事業等	内容						決算額 (千円)	財源内訳	
施設維持管理費	小泉八雲ゆかりの地として観光に活用するほか、地元の高齢者サークルや有志団体の活動の場としても活用しました。						181	単町	
合計							181		
事業の主な 実施状況	①施設の維持管理、運営を行いました。								
	・年間利用者数 令和6年度 754人								
	令和7年度 1,047人								
	町内利用団体名		利用内容						
	八橋若衆会		会議						
	語琵琶		琵琶演奏						
	ハートクラブ		認知症予防教室						
琴浦町観光協会		観光案内、見学対応							
事業目的の 達成状況	担当課による評価				A 相当程度進展あり				
	【前年度の課題の概要】								
	①施設の老朽化が進んでいます。								
	【前年度課題についての対応及び成果】								
	①施設の適切な維持管理に努めました。								
今後の取り組み の方向	【担当課による評価の理由】								
	①地域団体の活動の場として利用されました。								
①施設の適切な維持管理を行います。									

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1567	事業名	地域おこし協力隊活動事業（商工観光課）	会計区分	一般会計			
担当課	商工観光課			担当係	観光係			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費		
まちづくりビジョン	（４）魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり ⑨ グルメ×アウトドアによるコトウラニューツーリズムの推進							
	重点事業	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり						
年度		最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	その他（収入）	町債	一般財源
令和7年度		267	135	0	0	0	0	135
事業の目的 （なんのために）	地域おこし協力隊制度を活用して観光情報発信やアウトドア起業家の養成を行います。							
細事業等		内容				決算額 （千円）	財源内訳	
アウトドア 起業家		地域おこし協力隊（アウトドア人材）の活動にかかる経費 イベント派遣旅費（23千円） 車両関係経費（リース料、燃料費等 560千円） その他精査による（借り上げ料ほか 9千円） ウスキング技術の習得、活動拠点を広げるためR7.4月末に退任。				84	単町	
地域おこし協力隊募集		地域おこし協力隊募集にかかるチラシ等作成業務 51千円 概要：サイクルステーション人材募集広告バナー及びチラシ作成 委託先：ももこ制作所（元地域おこし協力隊起業事業所）				51	単町	
		合計				135		
事業の主な 実施状況	【地域おこし協力隊募集】							
	制作：ももこ制作所（元地域おこし協力隊）							
	ホームページバナー 募集チラシ							
事業目的の 達成状況	担当課による評価			B 進展が大きくない				
	【前年度の課題の概要】							
	①卒隊した地域おこし協力隊（アウトドア起業家）の地域活動参加の推進を図る必要があります。							
	【前年度課題についての対応及び成果】							
	①令和7年度卒隊の元隊員については、ウスキング技術のさらなる習得、活動拠点を広げるため任期（令和8年8月末）途中である令和7年4月末をもって退任されました。							
今後の取り組み の方向	【担当課による評価の理由】							
	①定住後の活動方針等において、ギャップが生じたことにより退任後の琴浦町内での定住及び起業の計画が図れず退任されることとなりました。							
	一方で定住につながった元隊員については、町内での活動を継続しており、地域活性における効果は大きいといえます。							
①日韓友好資料館（サイクルステーション併設）で活動する地域おこし協力隊を確保し観光振興を図るとともに、今後のキャリア形成に積極的にかかわり、定住へとつなげる必要があります。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1670	事業名	日韓友好資料館サイクルステーション拠点整備事業			会計区分	一般会計			
担当課	商工観光課			担当係	観光係			□新規 ■継続		
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費				
まちづくりビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり			⑨ グルメ×アウトドアによるコトウラニューツーリズムの推進						
	重点事業	次世代につなげる産業と「食」が広げる新たな魅力づくり								
年度		最終予算額	決算額		事業費財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和7年度		52,893	11,529		5,401	0	0	1,000	5,128	
事業の目的 (なんのために)	サイクルを活用して地域経済の活性化を図り、町内に観光を通じた新たな産業と雇用の創出を行います。									
細事業等		内容					決算額 (千円)	財源内訳		
日韓友好資料館サイクルステーションアドバイザー報酬金【新規】		日韓友好資料館サイクルステーションにかかる外部専門家によるアドバイザー報酬金					880	国1/2 町1/2		
琴浦町観光協会HP・観光パンフレット作成委託料【新規】		琴浦町観光協会HP・観光冊子を作成するための委託料					5,368	国1/2 町1/2		
日韓友好資料館サイクルステーション模様替え工事【新規】		日韓友好資料館サイクルステーション模様替え工事に係る経費 工事設計委託料 3,146千円					3,146	国1,210 町936 過疎対策事業債1,000		
日韓友好資料館サイクルステーション施設外看板貼替工事【新規】		日韓友好資料館サイクルステーション施設外看板にかかる貼替工事					1,358	国1/2 町1/2		
日韓友好資料館サイクルステーション備品購入費【新規】		日韓友好資料館サイクルステーションにかかる備品購入費					777	国1/2 町1/2		
		合計					11,529			
事業の主な 実施状況	総務省所管「新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）」を活用して日韓友好資料館内の旧韓国物産館空きスペースをサイクルステーションに模様替えすることとし、令和7年10月に入札を予定していた当該工事について、周辺施設利用者の安全確保を図るための「仮設計画」が不十分であることが判明したため、入札を中止しました。その後に判明した柱（鉄骨）の腐食に伴う対策の追加、及び物価高騰・労務単価上昇を反映させるための再設計を実施したことにより、模様替え工事は令和8年度に繰越することとなりました。 一方、サイクルステーションのコンセプト、方針等について助言を受けるアドバイサリー業務、貸出用サイクルの購入、町の観光案内パンフレット作成、案内看板の設置業務は予定どおり実施しました。									
事業目的の 達成状況	担当課による評価				B 進展が大きくない					
	【前年度の課題の概要】 新規事業のため無し									
	【前年度課題についての対応及び成果】 新規事業のため無し									
	【担当課による評価の理由】 サイクルステーション模様替え工事に係る入札中止に伴い再設計が必要となり、当初予定していた令和7年度中の工事完了ができませんでした。 一方、模様替え工事以外の業務については予定どおり進捗しています。									
今後の取り組み の方向	国の交付金を活用しており、安全な工期を確保するため、工事請負費、監理委託料の全額を令和8年度予算に繰り越すことについて議決済み、国の交付金についても繰越承認済みです。 令和8年度中の工事完了に向けて、7月下旬の入札を予定しています。 また、アドバイサリー業務については令和8年度も継続実施し、専門的な見地から指導助言をいただくこととしています。									

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	25	事業名	八橋ふれあいセンター管理		会計区分	一般会計			
担当課	商工観光課			担当係	商工係			□新規 ■継続	
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	4 地域振興費			
まちづくりビジョン	(1) 新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり				③ 町民主役の地域づくり				
重点事業									
年度		最終予算額	決算額		事業費財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和7年度		1,166	1,154		0	0	0	0	1,154
事業の目的 (なんのために)	地域住民の交流等を図り、また八橋駅待合所として活用するため、維持管理を行います。								
細事業等		内容				決算額 (千円)		財源内訳	
八橋ふれあいセンター指定管理委託料		地域住民の交流を図るため、駅トイレの清掃、施設の運営など維持管理を行いました。				755		単町	
施設維持管理費		給水配管修繕料・火災保険料・消防設備保守委託料等				399		単町	
合計						1,154			
事業の主な 実施状況	①八橋ふれあいセンター指定管理委託料 755千円								
	指定管理者制度により、施設の適切な維持管理運営を行いました。								
	・ 指定管理者：やばせ振興会								
	・ 業務内容：施設・備品等の維持管理、施設内外の清掃、施設利用申請の受付、許可等の事務								
		利用件数	利用者数						
	令和6年度	417件	2,922人						
	令和7年度	404件	2,524人						
	②給水配管修繕料 275千円								
	漏水した給水配管の修繕を行いました。								
									
事業目的の 達成状況	担当課による評価				B 進展が大きくない				
	【前年度の課題の概要】								
	①施設の老朽化が進み、小規模な修繕が生じています。								
	【前年度課題についての対応及び成果】								
	①修繕を行い、施設の維持に努めました。								
今後の取り組み の方向	【担当課による評価の理由】								
	①前年度と比べ利用件数・利用者数は減少しましたが、地域住民が継続的に利用されており、地域住民の交流の場となっています。								
	①八橋地域の振興拠点として引き続き施設の利用促進を図ります。								

令和7年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	415	事業名	日韓友好交流公園管理運営		会計区分	一般会計				
担当課	商工観光課			担当係	商工係		□新規 ■継続			
予算区分	款	6 商工費	項	1 商工費	目	4 地域振興費				
まちづくり ビジョン	(4) 魅力ある産業が生み出す地域経済好循環のまちづくり				④ 地産地消の促進により地域の中で経済がまわる仕組みづくり					
	重点事業									
年度		最終予算額		決算額		事業費財源内訳				
						国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和7年度		3,642		3,351		0	0	0	0	3,351
事業の目的 (なんのために)	資料館の展示物等を通して韓国との交流の歴史などを広く知っていただくことで韓国との友好を深めるきっかけとします。 また、公園は町民や観光客の憩いの場、ふれあいの場として利用していただきます。									
細事業等		内容					決算額 (千円)		財源内訳	
施設維持管理費		公園管理費、光熱水費金など					3,351		単町	
合計							3,351			
事業の主な 実施状況	①日韓友好交流公園芝管理委託料 1,452千円 交流公園内の芝、植栽の管理を適切に行いました。									
										
	②資料館LED照明取替工事 451千円 資料館内の蛍光灯をLED照明に取り替えました。									
										
事業目的の 達成状況	担当課による評価				B 進展が大きくない					
	【前年度の課題の概要】									
	①リピーターの獲得に向け、情報発信を強化します。									
	【前年度課題についての対応及び成果】									
	①韓国物産館が閉館した影響もあり、来場者数が減少しています。 令和6年度→5,274人 令和7年度→4,418人									
今後の取り組み の方向	【担当課による評価の理由】									
	①LED照明取替や、資料館・公園の管理など、施設の維持管理に努めました。									
	②今後の施設の利活用に向けて、海側観光の拠点施設となることを模索しました。									
今後の取り組み の方向	①施設の適切な維持管理を行います。									
	②海側の地域交流・観光拠点施設としてリニューアルを進めていきます。									